



茶碗



登り窯



展示場内



並んだ器たち



サイン



茶碗



ぐい呑み



菅ノ谷窯
 重信 重信
 Shigenobu Masuda
 剛 剛
 Gou Masuda

重信氏
 ▶1944年生まれ
 剛氏
 ▶1977年生まれ。
 剛氏は有田の窯業
 大学を卒業後、父
 (菅ノ谷窯)のもとで
 修業。

- ☑ 駐車場 (10台)
- ☑ 作業風景見学
- ☑ 体験教室
 〈体験料金〉
 3,000円
- ☑ 要連絡

窯印・作家印▶

菅ノ谷窯



唐津市浜玉町東山田 2207-2
 TEL.0955-56-7841
 suganotanigama@gmail.com

薪窯と土への徹底的なこだわり。
 祖父、父が古陶が趣味であったことをきっかけに、趣味の延長で窯をつくってはや40年近くが経つ。
 「薪窯は絶対、土も自分で作る」と焼きと土には徹底的にこだわる。
 ガス窯だと奇麗すぎて面白くないのだそう。好きなのは、味わい深い古唐津だ。
 薪でしか出せない味わいや作風を大切にしている。軽い湯のみや古唐津が剛さんの作品の特徴だ。「その良さがわかるひとの手に渡り、使う方に使ってもらえたら嬉しい」と話す。時間をかけて使うことで変化する唐津焼の味わいや表情。展示場は、その剛さんの想いがつまっている。ぜひともゆつくり見てほしい。